

財 政 事 情

平成28年度12月公表



上 天 草 市

ま え が き

ここに公表します「財政事情」は、市民の皆様により市財政の実態や主要施策などについてご理解いただき、市政の発展にご協力を賜るため、地方自治法第243条の3第1項及び上天草市財政事情の公表に関する条例の規定により、毎年6月と12月の年2回、定期的に公表しているものです。

今回は平成27年度普通会計決算の状況を中心に平成28年度上半期（平成28年9月30日現在）における予算の執行状況、市有財産の状況などについて、そのあらましを説明します。

目 次

1 平成27年度の決算状況

(1) 決算の規模	1
(2) 歳入の状況	1
(3) 歳出の状況	3
(4) 地方税等の収入状況	5
(5) 各事業会計および公営企業会計の状況	6
(6) 市債および一時借入金の状況	7

2 平成28年度上半期の予算執行状況

(1) 補正予算の状況	9
(2) 一般会計の予算執行状況	10
(3) 地方税等の収入状況	12
(4) 特別会計及び公営企業会計の状況	13
(5) 市債および一時借入金の状況	14

3 市有財産および基金の状況

(1) 市有財産の状況	15
(2) 基金の状況	16

1 平成27年度の決算状況

(1) 決算の規模

平成27年度の普通会計の決算額は次のとおりです。

○歳入額 180億566万8千円 ○歳出額 169億2,102万円3千円

普通会計とは、全国の自治体と同じ基準で財政状況を比較できるように国が統一したものです。

上天草市では「一般会計・天草四郎メモリアルホール会計・斎場会計・診療所会計」の4つが普通会計となります。

◆上天草市の会計の範囲◆

※決算では、普通会計をもとにみていきます。

予算	一般会計	特別会計									企業会計	
会計	一般	メモリ	斎場	診療所	国保	介護	後期 高齢	物揚場	下水	電気	病院	水道
決算	普通会計				公営事業会計						公営企業会計	

◇普通会計決算額の推移

(単位:千円)

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
歳入	18,521,536	18,449,059	19,366,833	19,606,187	18,005,668
歳出	17,337,763	17,569,049	18,019,320	18,675,045	16,921,023
歳入歳出差引	1,183,773	880,010	1,347,513	931,142	1,084,645
翌年度繰越財源	456,530	206,016	231,409	72,094	147,938
実質収支	727,243	673,994	1,116,104	859,048	936,707
単年度収支	-281,371	46,751	342,110	-257,056	77,659
積立金	500,488	158,032	1,294	101,284	701,358
繰上償還	0	0	2,706	1,105,640	702
積立金取崩額	0	0	0	0	0
実質単年度収支	219,117	204,783	346,110	949,868	779,719

(2) 歳入

平成27年度の普通会計歳入決算額は180億566万8千円(前年度比 8.2%↓)です。

一般財源の総額は、131億2,901万6千円で、前年度と比べると13億7,103万5千円の減少(9.5%↓)となりました。

自主財源の総額は42億297万4千円(前年度比 21.5%↓)で、歳入全体の23.3%を占めています。

一方、依存財源の総額は138億269万4千円(前年度比 3.2%↓)で、歳入全体の76.7%という大きな割合を占めています。

歳入全体が減少した主な原因として、平成26年度に民間資金の繰上げ償還のため減債基金11億564万円の繰入を行ったことによる増額。また、平成27年度は校舎等の大規模改修事業の減少により普通建設事業10億3,521万9千円の減があげられます。

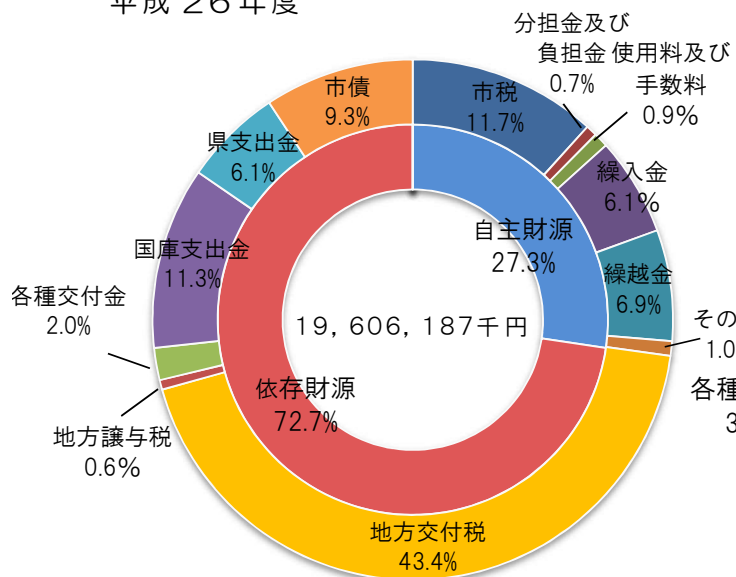
◇歳入の内訳

(単位：千円、%)

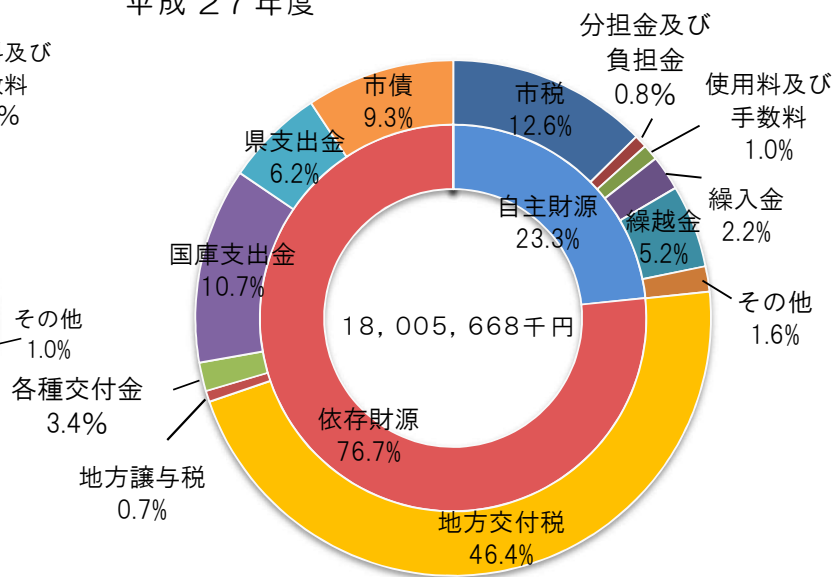
項目		平成26年度		平成27年度		前年度比	
		決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	比率
自主財源	市 税	2,300,007	11.7	2,270,234	12.6	-29,773	△ 1.3
	分担金及び負担金	140,119	0.7	136,548	0.8	-3,571	△ 2.5
	使用料及び手数料	185,399	1.0	183,428	1.0	-1,971	△ 1.1
	繰 入 金	1,193,987	6.1	393,518	2.2	-800,469	△ 67.0
	繰 越 金	1,347,513	6.9	931,142	5.2	-416,371	△ 30.9
	そ の 他	186,229	1.0	288,104	1.6	101,875	54.7
小計		5,353,254	27.3	4,202,974	23.3	-1,150,280	△ 21.5
依存財源	地 方 譲 与 税	122,898	0.6	128,484	0.7	5,586	4.5
	利子割交付金	3,580	0.0	3,017	0.0	-563	△ 15.7
	配当割交付金	12,889	0.1	10,929	0.1	-1,960	△ 15.2
	株式等譲渡所得割交付金	12,809	0.1	9,316	0.1	-3,493	△ 27.3
	地方消費税交付金	332,008	1.7	558,263	3.1	226,255	68.1
	ゴルフ場利用税交付金	8,250	0.0	8,050	0.0	-200	△ 2.4
	自動車取得税交付金	10,926	0.1	17,319	0.1	6,393	58.5
	地方特例交付金	4,015	0.0	5,025	0.0	1,010	25.2
	地 方 交 付 税	8,504,767	43.4	8,350,346	46.4	-154,421	△ 1.8
	交通安全対策特別交付金	2,179	0.0	2,363	0.0	184	8.4
	国 庫 支 出 金	2,215,581	11.3	1,931,432	10.7	-284,149	△ 12.8
	県 支 出 金	1,192,535	6.1	1,107,426	6.2	-85,109	△ 7.1
	市 債	1,830,496	9.3	1,670,724	9.3	-159,772	△ 8.7
小計		14,252,933	72.7	13,802,694	76.7	-450,239	△ 3.2
計		19,606,187	100.0	18,005,668	100.0	-1,600,519	△ 8.2

◇歳入の内訳：円グラフ

平成 26 年度



平成 27 年度



(3) 歳出

平成27年度の普通会計歳出決算額は169億2,102万3千円(前年度比 9.4%↓)です。

歳出は目的別経費と性質別経費に分けてみるができます。

◇目的別経費

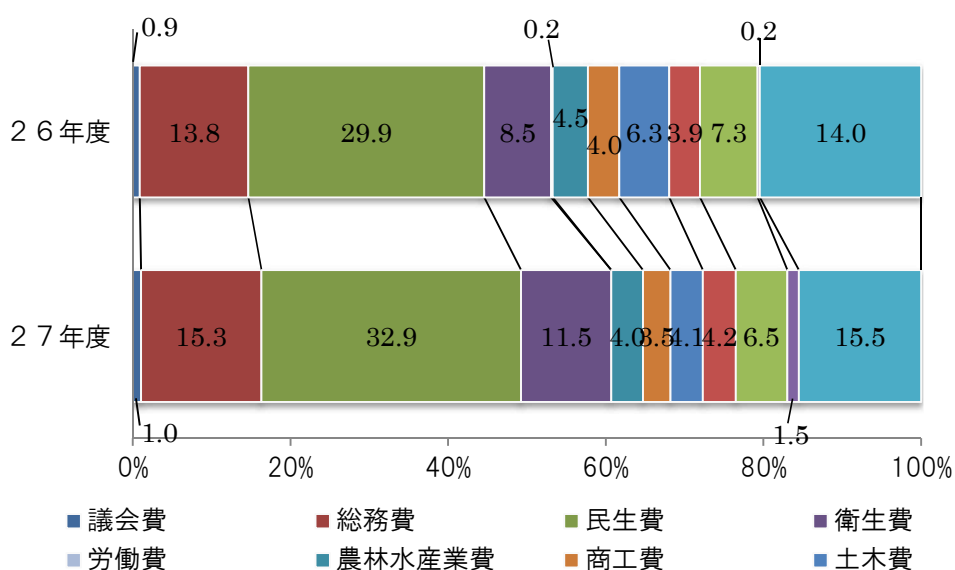
行政活動にかかった経費を目的別に整理したものです。

内訳をみると、民生費がもっとも多く、次いで公債費、総務費となっています。前年度と比べると公債費、土木費、商工費及び教育費が大きく減少していますが、上天草総合病院の看護学校建設に係る繰出金等による衛生費及び災害復旧費が大きく増加しています。

(単位:千円、%)

項目	平成26年度		平成27年度		対前年度	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	対前年度比
議会費	165,803	0.9	176,125	1.0	10,322	6.2
総務費	2,570,230	13.8	2,584,995	15.3	14,765	0.6
民生費	5,590,091	29.9	5,571,834	32.9	△18,257	△0.3
衛生費	1,579,839	8.5	1,939,645	11.5	359,806	22.8
労働費	41,101	0.2	0	0	△41,101	皆減
農林水産業費	836,184	4.5	676,006	4.0	△160,178	△19.2
商工費	743,039	4.0	591,901	3.5	△151,138	△20.3
土木費	1,178,197	6.3	696,068	4.1	△482,129	△40.9
消防費	726,989	3.9	703,937	4.2	△23,052	△3.2
教育費	1,371,649	7.3	1,105,642	6.5	△266,007	△19.4
災害復旧費	46,487	0.2	250,207	1.5	203,720	438.2
公債費	3,825,436	20.5	2,624,663	15.5	△1,200,774	△31.4
諸支出金	0	0	0	0	0	0
合計	18,675,045	100.0	16,921,023	100.0	△1,754,003	△9.4

◇目的別経費:横棒グラフ



◇性質別経費

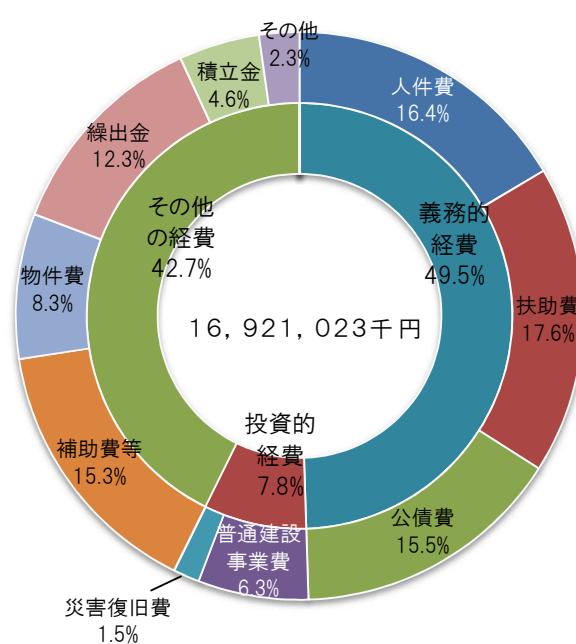
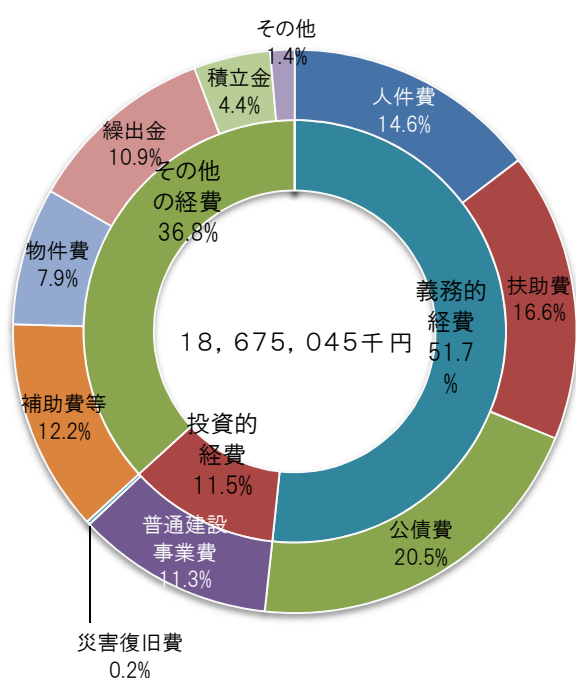
性質別分類は各々の経費を、経済的性質を基準に分類したもので、大きく分けると義務的経費（人件費・扶助費・公債費）、投資的経費（普通建設事業費・災害復旧事業費）、その他の経費（物件費・補助費・繰出金・その他）に分けられます。義務的経費の占める割合が高いと投資的経費に支出する余力が少なくなります。

項目	26年度	27年度	項目	26年度	構成比	27年度	構成比	対前年度比
義務的経費	9,654,754	8,370,643	人件費	2,722,322	14.6	2,776,277	16.4	2.0
			うち職員給	1,487,333	8.0	1,524,775	9.0	2.5
			扶助費	3,106,996	16.6	2,969,703	17.6	△ 4.4
			公債費	3,825,436	20.5	2,624,663	15.5	△ 31.4
投資的経費	2,148,607	1,317,108	普通建設事業費	2,102,120	11.3	1,066,901	6.3	△ 49.2
			うち補助事業費	1,579,639	8.5	576,164	3.4	△ 63.5
			うち単独事業費	492,329	2.6	460,629	2.7	△ 6.4
			災害復旧事業費	46,487	0.2	250,207	1.5	438.2
その他の経費	6,871,684	7,233,272	補助費等	2,279,566	12.2	2,588,065	15.3	13.5
			物件費	1,474,874	7.9	1,399,332	8.3	△ 5.1
			繰出金	2,030,915	10.9	2,080,095	12.3	2.4
			積立金	823,161	4.4	779,786	4.6	△ 5.3
			その他	263,168	1.4	385,994	2.3	46.7
計	18,675,045	16,921,023	計	18,675,045	100.0	16,921,023	100.0	△ 9.4

◇歳出性質別グラフ

平成 26 年度

平成 27 年度



(4) 地方税等の収入状況

平成27年度における地方税等収入の決算状況は下表のとおりです。

(単位：千円)

税目	予算現額	調定額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	未収入額 A-(B+C)	徴収率	
						B/A	前年同期
地方税	2,235,065	2,548,889	2,270,235	11,795	266,859	89.1	87.7
市民税	907,503	990,251	926,937	2,110	61,204	93.6	90.2
現年課税分	890,503	916,306	906,539	0	9,767	98.9	98.9
滞納繰越分	17,000	73,945	20,398	2,110	51,437	27.6	23.4
固定資産税	1,047,195	1,269,584	1,062,119	9,486	197,979	83.7	82.2
現年課税分	1,019,195	1,059,157	1,025,515	0	33,642	96.8	96.3
滞納繰越分	28,000	210,427	36,604	9,486	164,337	17.4	14.5
軽自動車税	67,561	72,841	68,042	199	4,600	93.4	92.4
現年課税分	66,761	67,991	66,995	0	996	98.5	98.2
滞納繰越分	800	4,850	1,047	199	3,604	21.6	24.5
市たばこ税	189,032	186,229	186,229	0	0	100.0	100.0
現年課税分	189,032	186,229	186,229	0	0	100.0	100.0
滞納繰越分	0	0	0	0	0	0	0.0
鉱産税	35	32	32	0	0	100.0	100.0
現年課税分	35	32	32	0	0	100.0	100.0
滞納繰越分	0	0	0	0	0	0	0.0
特別土地保有税	5,593	5,593	5,593	0	0	100.0	0.0
現年課税分	5,593	5,593	5,593	0	0	100.0	0.0
滞納繰越分	0	0	0	0	0	0	0.0
入湯税	23,739	24,359	21,283	0	3,076	87.4	95.3
現年課税分	22,631	23,250	20,174	0	3,076	86.8	95.0
滞納繰越分	1,108	1,109	1,109	0	0	100.0	100.0
国民健康保険税	756,912	1,056,122	795,410	10,617	250,095	75.3	71.9
現年課税分	699,438	769,830	728,559	0	41,271	94.6	94.4
滞納繰越分	57,474	286,292	66,851	10,617	208,824	23.4	21.6
計	2,991,977	3,605,011	3,065,645	22,412	516,954	85.0	85.0

◇市民一人あたりの税負担額

・地方税現年課税分 (単位：千円)

年度	26年度	27年度
税負担額	89	125

算式 =
$$\frac{\text{調定額}(3,605,011 \text{ 千円})}{\text{当該年度末人口}(28,851 \text{ 人})}$$

※千円未満は四捨五入

(5) 各事業会計および公営企業会計の執行状況

平成27年度の公営事業及び公営企業の決算状況については下表のとおりです。

◇各事業会計

(単位：千円)

区分		項目	歳入	歳出	差引	翌年度に繰り越す財源	実質収支
各事業会計	国民健康保険特別会計		5,984,307	5,535,717	448,590	0	448,590
	介護保険特別会計		3,687,655	3,603,794	83,861	0	83,861
	公共下水道事業特別会計		380,271	379,179	1,092	0	1,092
	物揚場造成事業特別会計		9,987	9,896	91	0	91
	後期高齢者医療特別会計		364,363	361,237	3,126	0	3,126
	電気事業特別会計		51,127	42,554	8,573	0	8,573

◇公営企業会計

(単位：千円)

公営企業会計	水道企業会計		当初	補正額	決算
	収益的	収入	914,467	55,772	989,728
		支出	914,467	55,772	917,410
	資本的	収入	72,000	0	43,166
		支出	429,660	110	349,402
	病院企業会計		当初	補正	決算
	収益的	収入	3,748,298	△1,072	3,680,698
		支出	3,748,298	△1,072	3,687,763
	資本的	収入	1,144,859	△76,558	859,590
		支出	1,355,025	△78,425	1,030,284

(6) 市債及び一時借入金の状況

◇市債について

市債とは、長期的な計画に基づいて多額の経費を要する建設事業や臨時的な災害復旧費に充てるため一会計年度（4月1日から翌年3月31日）を越えて行われる長期の借入金のことです。市債を起こす事業は、長期にわたって効用が市民に享受されるものに限り行われず（道路・水産基盤の整備、学校等改修など）。

各会計の残高は下表のとおりです。

（単位：千円）

区 分	26年度末 現在高 A	27年度償還額		27年度 発行額 C	27年度末 現在高 A-B+C
		元金 B	利子		
一 般 会 計	17,817,472	2,455,175	168,798	1,667,724	17,030,021
診 療 所 特 別 会 計	10,008	627	59	3,000	12,381
介護保険特別会計	2,100		5	3,200	5,300
公共下水道事業 特 別 会 計	1,980,565	177,574	39,945	87,900	1,890,891
物揚場造成事業 特 別 会 計	24,927	7,384	477		17,543
水道事業会計	3,599,776	275,780	65,284	42,000	3,365,996
病院事業会計	2,051,991	356,465	397	550,400	2,245,926
合 計	25,486,839	3,273,005	274,965	2,354,224	24,568,058

◇一時借入金について

一時借入金は、歳計現金（その年度に属する現金）に一時的に不足を生じた場合、その資金繰りのためになされる借入金のことです。

平成27年度における一時借入金の状況は、下表のとおりです。

表 一時借入金の状況

（単位：千円）

会計名	借入額	借入利率	利子額	借入金融機関 (借入期間)
一般会計	300,000	0.021%	1,380	天草信用金庫 大矢野支所 (平成28年3月28日～4月4日)

◆用語解説◆

- ▶自主財源…市が自主的に得られる財源。この比率が高いほど自立した行政運営ができていることとなる。[分類：市税、使用料・利用料、寄附金など]
- ▶依存財源…国や県など外部から得られる財源のこと。[分類：地方交付税、市債など]
- ▶一般財源…使い道が特定されておらず、自治体の裁量で使用できるお金のこと。
- ▶特定財源…使い道が特定されているお金のこと。
- ▶実質収支…形式収支（歳入－歳出）から翌年度に繰越す財源を差し引いたもの。
団体の財政運営の良否を判断するポイントとなる。
- ▶地方交付税…国税として国が代わって徴収し、一定の合理的な基準によって再分配される税のこと。
自らの税収入だけでは必要な行政サービスを提供できない団体が多くあり、団体間の地方税収入格差による財源の不均衡を調整する機能を果たす。
- ▶義務的経費…任意に節減することができない経費。この経費が増加すると財政の硬直化を招く。
[分類：人件費・扶助費・公債費]
- ▶投資的経費…道路・橋りょう・公園・学校等の整備に関する経費。
- ▶収益的収支…経営活動における維持管理などに伴って発生する全ての収益と費用を表す。
- ▶資本的収支…経営活動における建物等の建設・改良に要する費用や企業債の償還金とその財源にかかる収支状況を表す。

2 平成28年度上半期の予算執行状況

(1) 補正予算の状況

平成28年度の上半期における補正総額は15億4,579万9千円で、一般会計予算の総額は、184億9,112万2千円となりました。

◇一般会計及び特別会計の補正状況

(単位:千円、%)

会 計		平成28年度 当初予算額	6月補正 ※1	9月補正 ※2	9月30日 予算現額	増減額
一般会計		17,471,018	69,796	950,308	18,491,122	1,020,104
特 別 会 計	国民健康保険 特別会計	5,110,409	401	448,751	5,559,561	449,152
	診療所特別会計	67,556	-704	3,501	70,353	2,797
	介護保険 特別会計	3,588,321	-2,761	52,276	3,637,836	49,515
	斎場特別会計	21,438	1,038	2,445	24,921	3,483
	天草四郎メモリアル ホール特別会計	50,953	1,765	—	52,718	1,765
	公共下水道事 業特別会計	459,630	4,113	3,171	466,914	7,284
	物揚場造成事業 特別会計	7,861	—	0	7,861	0
	後期高齢者医療 特別会計	368,261	—	3,126	371,387	3,126
	電気事業 特別会計	48,600	—	8,573	57,173	8,573
合計		27,194,047	73,648	1,472,151	28,739,846	1,545,799

※1は当初予算成立後から6月補正予算成立前、※2は6月補正予算成立後から9月補正予算成立前までになされた専決処分による補正予算を含む。

(2) 一般会計の予算執行状況

平成28年度上半期における予算収入率は48.7%・支出率は31.3%となりました。

◇歳入

(単位：千円、%)

区分	当初予算額	補正予算額	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B)/(A)
1 市税	2,236,734	—	2,236,734	1,276,533	57.1
2 地方譲与税	120,000	—	120,000	35,355	29.5
3 利子割交付金	3,000	—	3,000	691	23.0
4 配当割交付金	4,000	—	4,000	920	23.0
5 株式等譲渡 所得割交付金	1,000	—	1,000	0	0
6 地方消費税交付金	390,000	—	390,000	281,044	72.1
7 ゴルフ場利用税 交付金	8,761	—	8,761	3,160	36.1
8 自動車所得税交付金	9,000	—	9,000	5,531	61.5
9 地方特例交付金	2,000	2,388	4,388	4,388	100.0
10 地方交付税	7,650,000	183,921	7,833,921	5,602,304	71.5
11 交通安全対策 特別交付金	2,000	—	2,000	0	0.0
12 分担金及び負担金	137,718	2,400	140,118	53,283	38.0
13 使用料及び手数料	120,039	—	120,039	48,913	40.7
14 国庫支出金	1,924,933	85,280	2,010,213	563,090	28.0
15 県支出金	1,049,869	90,885	1,140,754	133,027	11.7
16 財産収入	22,541	—	22,541	8,766	38.9
17 寄附金	50,000	—	50,000	21,758	43.5
18 繰入金	623,533	-193,117	430,416	0	0
19 繰越金	100,000	830,760	930,760	930,761	100.0
20 諸収入	165,090	5,080	170,170	33,301	19.6
21 市債	2,850,800	12,507	2,863,307	0	0
合計	17,471,018	1,020,104	18,491,122	9,002,825	48.7

◇歳出

(単位：千円、%)

区分	当初予算額	補正予算額	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B)/(A)
議会費	161,638	-1,652	159,986	77,675	48.6
総務費	1,854,485	23,464	1,877,949	674,475	35.9
民生費	5,489,585	102,090	5,591,675	1,819,615	32.5
衛生費	1,502,189	-20,663	1,481,526	680,070	45.9
農林水産業費	598,303	-1,229	597,074	161,697	27.1
商工費	1,317,502	51,000	1,368,502	197,878	14.5
土木費	890,956	102,842	993,798	102,662	10.3
消防費	635,738	23,038	658,776	297,126	45.1
教育費	1,158,897	37,310	1,196,207	433,372	36.2
災害復旧費	686	186,765	187,451	44,486	23.7
公債費	2,552,200	—	2,552,200	1,293,955	50.7
諸支出金	1,278,839	470,000	1,748,839	1,857	0.1
予備費	30,000	47,139	77,139	0	0
合計	17,471,018	1,020,104	18,491,122	5,784,868	31.3

(3) 地方税等の収入状況

平成28年度上半期における税収状況は、下表のとおりです。

◇地方税等の状況

(単位：千円、%)

	予算現額	調定額 A	収入済額 B	未収入額 A-B-C	徴収率	
					B/A	前年同期
地方税	2,236,734	2,419,360	1,276,533	1,142,827	52.8	51.6
市民税	891,723	926,545	461,878	464,667	49.8	50.0
現年課税分	874,723	865,340	451,577	413,763	52.2	52.9
滞納繰越分	17,000	61,205	10,301	50,904	16.8	15.9
固定資産税	1,052,139	1,289,357	630,012	659,345	48.9	47.1
現年課税分	1,030,139	1,091,378	612,437	478,941	56.1	54.9
滞納繰越分	22,000	197,979	17,575	180,404	8.9	7.8
軽自動車税	80,038	84,753	77,245	7,508	91.1	90.5
現年課税分	79,038	80,153	76,819	3,334	95.8	96.4
滞納繰越分	1,000	4,600	426	4,174	9.3	9.4
市たばこ税	191,226	95,486	95,479	7	100.0	100.0
現年課税分	191,226	95,486	95,479	7	100.0	100.0
滞納繰越分	0	0	0	0	—	—
鉱産税	34	32	14	18	43.8	86.7
現年課税分	34	32	14	18	43.8	86.7
滞納繰越分	0	0	0	0	0.0	0.0
入湯税	21,574	23,187	11,905	11,282	51.3	51.5
現年課税分	21,574	20,111	10,108	10,003	50.3	48.8
滞納繰越分	0	3,076	1,797	1,279	58.4	100.0
国民健康保険税	729,851	986,928	306,580	680,348	31.1	59.8
現年課税分	686,252	736,833	274,625	462,208	37.3	36.5
滞納繰越分	43,599	250,095	31,955	218,140	12.8	11.7
計	2,966,585	3,406,288	1,583,113	1,823,175	46.5	44.8

(4) 特別会計および公営企業会計の執行状況

◇特別会計

(単位:千円、%)

項目 区分	予算現額	歳入			歳出		
		9月末現在 収入済み額	差し引き額	収入率	9月末現在 支出済み額	支出残額	執行率
国民健康保険 特別会計	5,559,561	2,332,606	3,226,955	42.0	2,147,049	3,412,512	38.6
診療所特別会計	70,353	16,090	54,263	22.9	25,818	44,535	36.7
介護保険 特別会計	3,637,836	1,549,908	2,087,928	42.6	1,456,371	2,181,465	40.0
斎場特別会計	24,921	6,854	18,067	27.5	6,531	18,390	26.2
天草四郎メモリアルホ- ル特別会計	52,718	5,698	47,020	10.8	8,291	44,427	15.7
公共下水道 事業特別会計	466,914	27,761	439,153	5.9	176,182	290,732	37.7
物揚場造成 事業特別会計	7,861	1,082	6,779	13.8	3,930	3,931	50.0
後期高齢者 医療特別会計	371,387	98,147	273,240	26.4	65,010	306,377	17.5
電気事業特別会計	57,173	32,735	24,438	57.3	19,106	38,067	33.4

◇公営企業会計

(単位:千円)

	水道企業会計		当初予算額	補正額	9月末現在執行額
	公 営 企 業 会 計	収益的	収入	905,992	0
支出			905,992	0	257,529
資本的		収入	110,300	0	558
		支出	423,876	2,102	155,385
	病院企業会計		当初予算額	補正額	9月末現在執行額
	収益的	収入	3,779,690	0	1,749,062
		支出	3,779,690	0	1,626,586
	資本的	収入	287,533	0	96,752
		支出	479,976	0	431,455

(5) 市債および一時借入金の状況

◇市債について

一般会計、特別会計及び企業会計の市債借入現在高は、229億4,230万8千円で前年度末に比べ、16億2,575万円減少しています。上天草市では主に9月と3月に定期的な償還を行い、下半期に新たな借入を行うため、9月末の残高は前年度末と比べ大きく減少しています。

市債の状況については下表のとおりです。

(単位：千円)

区 分	26年度末 現在高	27年度末 現在高 A	28年度上半期償還額		28年度上半 発行額 C	28年9月30日現在 残高 A-B+C
			元金 B	利子		
一 般 会 計	17,817,472	17,030,021	1,218,707	75,248	0	15,811,314
診 療 所 特 別 会 計	10,008	12,381	316	21	0	12,065
介 護 保 険 特 別 会 計	2,100	5,300	117	6	0	5,183
公共下水道事業 特 別 会 計	1,980,565	1,890,891	89,282	18,556	0	1,801,609
物揚場造成事業 特 別 会 計	24,927	17,543	3,753	177	0	13,790
水道事業会計	3,599,776	3,365,996	135,537	30,819	0	3,230,459
病院事業会計	2,051,991	2,245,926	178,038	10,454	0	2,067,888
合 計	25,486,839	24,568,058	1,625,750	135,281	0	22,942,308

◇一時借入金について

平成28年上半期における一時借入金はありませんでした。

3 財産および基金の状況

(1) 市有財産の状況

◇土地

(単位：㎡)

区分		平成27年度 3月末現在	平成28年度 9月末現在	増減	
行政財産	本庁舎	15,776.68	15,776.68	0	
	その他の 行政施設	消防施設・警察	3,600.48	3,600.48	0
		その他の施設	28,104.44	28,104.44	0
	公共用財産	学校	279,623.12	279,623.12	0
		公営住宅	36,392.22	36,392.22	0
		公園	500,409.84	500,409.84	0
		その他の施設	951,308.23	951,308.23	0
普通財産	山林	6,297,638.62	6,297,638.62	0	
	田	0	0	0	
	畑	0	0	0	
	宅地	159,921.31	159,921.31	0	
	雑種地	0	0	0	
	その他	744,243.04	744,243.04	0	
合計		9,017,017.98	9,017,017.98	0	

◇建物

(単位：㎡)

区分		平成27年度 3月末現在	平成28年度 9月末現在	増減	
普通財産	本庁舎	5,567.48	5,567.48	0	
	その他の 行政施設	消防施設・警察	567.41	567.41	0
		その他の施設	7,284.47	7,284.47	0
	公共用財産	学校	65,130.40	65,130.40	0
		公営住宅	16,781.46	16,781.46	0
		公園	1,560.34	1,560.34	0
		その他の施設	49,638.94	49,638.94	0
行政財産	山林	0	0	0	
	田	0	0	0	
	畑	0	0	0	
	宅地	8,409.94	8,409.94	0	
	雑種地	0	0	0	
	その他	0	0	0	
合計		154,940.44	154,940.44	0	

◆用語解説◆

行政財産…市が直接使用する施設(庁舎・消防施設)・市民が共同利用する施設(学校、公民館、図書館など)

普通財産…行政財産以外のもの。

(2) 基金について

平成28年度9月末現在の状況は、前年度末と比べると325万1,535円増加しました。主な要因は、上半期にいただいたふるさと応援寄附金を積み立てたこと、及び各基金で発生した利子を積み立てたことによるものです。

◇基金残高一覧表

(単位:円)

基金の名称	平成27年度末 現在高 A	平成28年度		平成28年9月30日 現在高 A+B-C	
		積立額 B	取崩額 C		
積立	財政調整基金	2,940,202,470	1,175,805		2,941,378,275
	減債基金	616,771,979	494,769		617,266,748
	斎場基金	40,644,895	5,561		40,650,456
	姫戸地区土地造成基金	12,592,506			12,592,506
	姫戸庁舎建設基金	152,712,633			152,712,633
	善意基金	42,954,250			42,954,250
	基本財産基金	3,617,952	906		3,618,858
	奨学基金	76,883,728	18,839		76,902,567
	社会福祉振興基金	45,908,216	6,588		45,914,804
	まちづくり事業推進基金	26,926,731			26,926,731
基金	地域福祉基金	284,240,832	78,508		284,319,340
	ふるさと水と土保全基金	40,368,884			40,368,884
	伝統文化継承基金	9,623,807			9,623,807
	篤志福祉増進基金	4,634,599			4,634,599
	土地開発基金	122,515,259	40,245		122,555,504
	国民健康保険基金	331,423,105	185,196		331,608,301
	介護給付費準備基金	318,754,247	153,599		318,907,846
	ふるさと応援基金	72,670,856	1,053,920		73,724,776
	天草四郎 メモリアルホール基金	2,908,297			2,908,297
	環境保全基金	31,711,863	3,903		31,715,766
金	学校教育施設整備基金	10,444,508	138		10,444,646
	スポーツ振興基金	1,211,588	376		1,211,964
	図書館建設基金	360,494,471	33,182		360,527,653
	上天草高校応援基金	4,223,178			4,223,178
	庁舎建設基金	50,044,130			50,044,130
	地域振興基金	869,551,153			869,551,153
	積立基金合計	6,474,036,137	3,251,535	0	6,477,287,672